

2022 年業績 高度口腔機能教育研究センター・歯学教育開発室

【著書】

- 1) 前田健康：歯科衛生士になるためのオリエンテーション 2022（一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会監修），5-6 頁，医歯薬出版，東京，2022 年。
- 2) 前田健康：序章 解剖学で学ぶこと・生理学で学ぶこと．歯科衛生学シリーズ 人体の構造と機能 1 解剖学・組織発生学・生理学第 2 版（前田健康，井上富雄編），1-8 頁，医歯薬出版，東京，2022 年。
- 3) 井上佳世子：I 編 1 章 2．上皮と支持組織．歯科衛生学シリーズ 人体の構造と機能 1 解剖学・組織発生学・生理学第 2 版（前田健康，井上富雄編），21-30 頁，医歯薬出版，東京，2022 年。
- 4) 前田健康：II 編 5 章 5．外皮．歯科衛生学シリーズ 人体の構造と機能 1 解剖学・組織発生学・生理学第 2 版（前田健康，井上富雄編），161-167 頁，医歯薬出版，東京，2022 年。
- 5) 山田友里恵，前田健康：II 編 5 章 6．特殊感覚器の構造と機能．歯科衛生学シリーズ 人体の構造と機能 1 解剖学・組織発生学・生理学第 2 版（前田健康，井上富雄編），167-178 頁，医歯薬出版，東京，2022 年。
- 6) 前田健康：II 編 6 章 1．神経系の概要．歯科衛生学シリーズ 人体の構造と機能 1 解剖学・組織発生学・生理学第 2 版（前田健康，井上富雄編），179-183 頁，医歯薬出版，東京，2022 年。
- 7) 前田健康：II 編 6 章 2．神経系の基本構造．歯科衛生学シリーズ 人体の構造と機能 1 解剖学・組織発生学・生理学第 2 版（前田健康，井上富雄編），180-183 頁，医歯薬出版，東京，2022 年。
- 8) 前田健康：II 編 6 章 6．末梢神経系．歯科衛生学シリーズ 人体の構造と機能 1 解剖学・組織発生学・生理学第 2 版（前田健康，井上富雄編），196-204 頁，医歯薬出版，東京，2022 年。
- 9) 前田健康：II 編 9 章 1．内分泌器官とホルモン．歯科衛生学シリーズ 人体の構造と機能 1 解剖学・組織発生学・生理学第 2 版（前田健康，井上富雄編），246-247 頁，医歯薬出版，東京，2022 年。
- 10) 前田健康：II 編 9 章 2．内分泌器官の構造と機能．歯科衛生学シリーズ 人体の構造と機能 1 解剖学・組織発生学・生理学第 2 版（前田健康，井上富雄編），247-254 頁，医歯薬出版，東京，2022 年。
- 11) 前田健康：I 編 1 章 4．顎関節．歯科衛生学シリーズ 歯・口腔の構造と機能 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学第 2 版（前田健康，増田裕次編），35-37 頁，医歯薬出版，東京，2022 年。
- 12) 前田健康，山田友里恵：I 編 1 章 6．神経．歯科衛生学シリーズ 歯・口腔の構造と機能 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学第 2 版（前田健康，増田裕次編），49-61 頁，医歯薬出版，東京，2022 年。
- 13) 前田健康：I 編 1 章 8．咽頭と喉頭の構造．歯科衛生学シリーズ 歯・口腔の構造と機能 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学第 2 版（前田健康，増田裕次編），63-71 頁，医歯薬出版，東京，2022 年。
- 14) 前田健康：I 編 2 章 1．歯の解剖学総論．歯科衛生学シリーズ 歯・口腔の構造と機能 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学第 2 版（前田健康，増田裕次編），72-82 頁，医歯薬出版，

東京，2022年。

- 15) 前田健康：IV編 2. 口腔の組織を理解する実習. 歯科衛生学シリーズ 歯・口腔の構造と機能 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学第2版（前田健康，増田裕次編），278-282頁，医歯薬出版，東京，2022年。
- 16) 前田健康：I編 人体の構造と機能. ポイントチェック歯科衛生士国家試験対策第6版（歯科衛生士国家試験対策①編），医歯薬出版，東京，2022年印刷中。
- 17) 前田健康：II編 歯・口腔の構造と機能. ポイントチェック歯科衛生士国家試験対策第6版（歯科衛生士国家試験対策①編），医歯薬出版，東京，2022年印刷中。
- 18) 前田健康，脇田稔：第1章 口腔と歯の概説. 口腔組織発生学第3版（前田健康，網塚憲生，中村浩彰編），医歯薬出版，東京，2022年印刷中。
- 19) 前田健康：第6章 歯と歯周組織の神経と脈管. 口腔組織発生学第3版（前田健康，網塚憲生，中村浩彰編），医歯薬出版，東京，2022年印刷中。
- 20) 前田健康，井上佳世子：第8章 顎関節. 口腔組織発生学第3版（前田健康，網塚憲生，中村浩彰編），医歯薬出版，東京，2022年印刷中。
- 21) 井上佳世子：I編 人体の構造と機能 1章 解剖学. 歯科衛生士 書き込み式学習ノート①専門基礎科目編第3版，医歯薬出版，東京，2022年。

【編集】

- 1) 前田健康，井上富雄：歯科衛生学シリーズ 人体の構造と機能1 解剖学・組織発生学・生理学第2版，医歯薬出版，東京，2022年。
- 2) 前田健康，増田裕次：歯科衛生学シリーズ 歯・口腔の構造と機能 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学第2版，医歯薬出版，東京，2022年。
- 3) 前田健康：大学で学ぶための学習ガイドブック，新潟大学歯学部，新潟，2022年。
- 4) 前田健康，網塚憲生，中村浩彰：口腔組織発生学第3版，医歯薬出版，東京，2022年印刷中。

【原著】

- 1) Krus KL, Strickland A, Yamada Y, Devault L, Schmidt RE, Bloom AJ, Milbrandt J, DiAntonio A: Loss of Stathmin-2, a hallmark of TDP-43-associated ALS, causes motor neuropathy. *Cell reports* 39(13):111001-111001, 2022.
- 2) Sato-Yamada Y, Strickland A, Sasaki Y, Bloom AJ, DiAntonio A, Milbrandt J: A SARM1/mitochondrial feedback loop drives neuropathogenesis in a Charcot-Marie-Tooth disease type 2A rat model. *J Clin Invest.* in press.
- 3) Dingwall CB, Strickland A, Yum SW, Yim A K-Y, Zhu J, Wang PL, Yamada Y, Schmidt RE, Sasaki Y, Bloom AJ, DiAntonio A, Milbrandt J: Macrophage depletion blocks congenital SARM1-dependent neuropathy. *J Clin Invest.* in press.
- 4) Yamazaki K, Miyauchi E, Kato T, Sato K, Suda W, Tsuzuno T, Yamada-Hara M, Sasaki N, Ohno H, Yamazaki K, Dysbiotic human oral microbiota alters systemic metabolism via modulation of gut microbiota in

germ-free mice *J Oral Microbiol.* 14(1):2110194, 2022.

- 5) Kudo T, Kawasaki M, Kawasaki K, Meguro F, Nihara J, Honda I, Kitamura M, Fujita A, Osawa K, Ichikawa K, Nagai T, Ishida Y, Sharpe PT, Maeda T, Saito I, Ohazama A.: *Ift88 regulates enamel formation via involving Shh signaling.* *Oral Dis.* 2022 in press
- 6) Hirayama S, Domon H, Hiyoshi T, Isono T, Tamura H, Sasagawa K, Takizawa F, Terao Y.: *Triosephosphate isomerase of Streptococcus pneumoniae is released extracellularly by autolysis and binds to host plasminogen to promote its activation.* *FEBS Open Bio.* 12(6): 1206-1219, 2022.
- 7) Sirisereephap K, Maekawa T, Tamura H, Hiyoshi T, Domon H, Isono T, Terao Y, Maeda T, Tabeta K.: *Osteoimmunology in periodontitis: Local proteins and compounds to alleviate periodontitis.* *Int J Mol Sci.* 23(10): 5540, 2022.
- 8) Hiyoshi, T, Domon, H, Maekawa, T, Tamura, H, Isono, T, Hirayama, S, Sasagawa, K, Takizawa, F, Tabeta, K, Terao, Y.: *Neutrophil elastase aggravates periodontitis by disrupting gingival epithelial barrier via cleaving cell adhesion molecules.* *Sci Rep.* 12: 8159, 2022
- 9) Lwin HY, Aoki-Nonaka Y, Matsugishi A, Takahashi N, Hiyoshi T, Tabeta K: *Soybean peptide inhibits the biofilm of periodontopathic bacteria via bactericidal activity.* *Arch Oral Biol.* 105497, 2022.
- 10) Komatsu A, Iida I, Nasu Y, Ito G, Harada F, Kishikawa S, Moss SJ, Maeda T, Terunuma M: *Ammonia induces amyloidogenesis in astrocytes by promoting amyloid precursor protein translocation into the endoplasmic reticulum.* *J Biol Chem.* 298(5): 101933, 2022.
- 11) Thant L, Kaku M, Kakihara Y, Mizukoshi M, Kitami M, Arai M, Kitami K, Kobayashi D, Yoshida Y, Maeda T, Saito I, Uoshima K, Saeki M. *Extracellular Matrix-Oriented Proteomic Analysis of Periodontal Ligament Under Mechanical Stress.* *Front Physiol.* 20(13):899699, 2022.
- 12) Thant L, Kakihara Y, Kaku M, Kitami M, Kitami K, Mizukoshi M, Maeda T, Saito I, Saeki M. *Involvement of Rab11 in osteoblastic differentiation: Its up-regulation during the differentiation and by tensile stress.* *Biochem Biophys Res Commun.* 624:16-22, 2022.
- 13) Yamaguchi H, Kitami M, Uchima Koecklin KH, He L, Wang J, Lagor WR, Perrien DS, Komatsu Y. *Temporospatial regulation of intraflagellar transport is required for the endochondral ossification in mice.* *Dev Biol.* 482:91-100, 2022.

【商業誌等】

- 1) 前川知樹:臨床と基礎の融合. 歯界展望 140(5): 870-898, 2022.

【科学研究費補助金等】

- 1) 前田健康 (研究代表者): 新たに同定した線維芽細胞様細胞の末梢神経再生における役割. 令和4年度(新規)日本学術振興会科学研究費助成事業(基盤(B)), 871万円(うち直接経費670万), 課題番号 22H03287
- 2) 前田健康 (研究分担者): 末梢神経損傷により途切れた神経回路の人工シナプスコネクタによる感覚再生への挑戦. 令和4年度(新規)日本学術振興会科学研究費助成事業(挑戦的(萌芽)), (研究代表者: 瀬尾憲司), 182万円(うち直接経費140万, うち分担金5万), 課題番号 23K19615

- 3) 前田健康 (研究分担者): マクロファージの表現型に影響する細胞外基質ラミニンの機能解析. 令和4年度 (新規) 日本学術振興会科学研究費助成事業 (基盤(B)「一般」), (研究代表者: 吉羽永子), 494 万円(うち直接経費 380 万, うち分担金 50 万), 課題番号 22H03259
- 4) 前田健康 (研究分担者): シグナル抑制機構から解明するシュワン細胞機能の調節メカニズム研究課題. 令和4年度 (新規) 日本学術振興会科学研究費助成事業 (基盤(C)「一般」), (研究代表者: 山崎由美子), 万円(うち直接経費 234 万, うち分担金 55 万), 課題番号 22K10116
- 5) 前川知樹 (研究代表者): DEL-1 による口腔組織修復および再生機構の解明. 令和4年度 (新規) 日本学術振興会科学研究費助成事業 (基盤(B)), 832 万円(うち直接経費 640 万), 課題番号 22H03267
- 6) 前川知樹 (研究分担者): マクロファージの表現型に影響する細胞外基質ラミニンの機能解析. 令和4年度 (新規) 日本学術振興会科学研究費助成事業 (基盤(B)「一般」), (研究代表者: 吉羽永子), 494 万円(うち直接経費 380 万, うち分担金 80 万), 課題番号 22H03259
- 7) 前川知樹 (研究分担者): ナノバブル化ネオマクロライドを用いたワクチン副反応の予防薬の開発研究. 令和4年度 (新規) 日本学術振興会科学研究費助成事業 (挑戦的(萌芽)), (研究代表者: 寺尾 豊), 273 万円(うち直接経費 210 万, うち分担金 10 万), 課題番号 22K19614
- 8) 前川知樹 (研究分担者): 薬剤耐性肺炎球菌の *in vivo* MS 解析とキューブ型 DNA 抗菌薬の開発研究. 令和4年度 (継続) 日本学術振興会科学研究費助成事業 (基盤(B)「一般」), (研究代表者: 寺尾 豊), 299 万円(うち直接経費 230 万, うち分担金 10 万), 課題番号 20H03858
- 9) 前川知樹 (研究分担者): 肺炎重症化因子のプロテオーム解析を基盤とする創薬研究への展開. 令和4年度 (継続) 日本学術振興会科学研究費助成事業 (基盤(C)), (研究代表者: 土門 久哲), 104 万円(うち直接経費 80 万, うち分担金 10 万), 課題番号 20K09903
- 10) 日吉 巧 (研究代表者): プロテオーム解析法を用いたエラスターゼによる歯周炎重症化メカニズムの網羅的解析. 令和4年度 (新規) 日本学術振興会科学研究費助成事業 (スタート支援), 299 万円(うち直接経費 230 万円), 課題番号 22K17053
- 11) Thant Lay: Characterization of ROCK inhibitor-treated extracellular vesicles and analysis of their effect on osteogenesis. 令和4年度 (新規) 日本学術振興会科学研究費助成事業 (若手), 234 万円(うち直接経費 180 万), 課題番号 22K17135
- 12) 前田健康 (研究分担者): 代生歯堤の形成・維持メカニズムの解明. 令和4年度 (継続) 日本学術振興会科学研究費助成事業 (挑戦的(萌芽)), (研究代表者: 大峽 淳), 260 万円(うち直接経費 200 万, うち分担金 5 万), 課題番号 21K19591
- 13) 前田健康 (研究分担者): 皮膚の付属器官発生における老化活性の機能解明. 令和4年度 (継続) 日本学術振興会科学研究費助成事業 (基盤(B)「一般」), (研究代表者: 大峽 淳), 507 万円(うち直接経費 390 万, うち分担金 5 万), 課題番号 21H03122
- 14) 前田健康, 山田友里恵 (研究分担者): 脱分化脂肪細胞由来の細胞抽出物による末梢神経損傷の新たな治療法開発. 令和4年度 (継続) 日本学術振興会科学研究費助成事業 (基盤(B)「一般」), (研究代表者: 瀬尾憲司), 377 万円(うち直接経費 290 万, うち分担金 5 万), 課題番号 19H03850
- 15) 前田健康, 川崎勝盛 (研究分担者): 顎顔面の発生過程における一次繊毛の機能解明: シグナル経路のクロストークの観点から. 令和4年度 (継続) 日本学術振興会科学研究費助成事業 (基盤(C)), (研究代表者: 川崎真依子), 117 万円(うち直接経費 90 万, うち分担金 5 万), 課題番号 20K10092

- 16) 山田友里恵(研究代表者): Hedgehog シグナル制御による軸索伸長と感覚回復機構の関連の解明. 令和4年度(継続)日本学術振興会科学研究費助成事業(若手), 221万円(うち直接経費170万円), 課題番号19K19225
- 17) 川崎勝盛(研究代表者): 上顎正中過剰歯の発生メカニズムの解明. 令和4年度(継続)日本学術振興会科学研究費助成事業(基盤(C)), 156万円(うち直接経費120万円), 課題番号21K10182
- 18) 石田陽子(研究代表者): 下顎骨形成メカニズムの解明. 令和4年度(継続)日本学術振興会科学研究費助成事業(基盤(C)), 143万円(うち直接経費110万), 課題番号21K10088
- 19) 北見恩美(研究代表者): 加齢による変形性顎関節症を引き起こす細胞内輸送を制御するシグナル伝達経路の解明. 令和4年度(継続)日本学術振興会科学研究費助成事業(若手), 247万円(うち直接経費190万円), 課題番号21K17035
- 20) 日吉 巧(研究代表者): エラスターゼを標的とした歯周炎重症化機序の探索とその分子メカニズムの解明. 令和4年度(継続)日本学術振興会科学研究費助成事業(スタート支援), 156万円(うち直接経費120万円), 課題番号21K21058
- 21) 前川知樹(研究代表者): DEL-1による口腔の組織修復と再生機構解明. 令和4年度(新規)内藤記念学術振興財団 次世代育成支援研究助成金, 600万円.
- 22) 日吉 巧(研究代表者): オゾンナノ水を用いた医療と食の安全研究. 令和3年度(新規)新潟大学研究推進機構, U-go グラント, 100万円.

【講演・シンポジウム】

- 1) Maeda T: Bone quality in dental implantation. Dentisphere 5th seminar. Shangri-La Hotel Surabaya, Surabaya, Indonesia, 2022.9.3.
- 2) Maeda T, Yamada Y: Sensory innervation of periodontal ligament - Its terminal morphology, development and regeneration -. 12th International conference on dental science and education. Hanoi Medical University, Hanoi, Vietnam, 2022.12.9.
- 3) 前田健康: 歯学部取組 令和4年度新潟大学ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)シンポジウム, 新潟, 2022.9.30.
- 4) Tomoki Maekawa: Erythromycin inhibits neutrophilic inflammation and promotes bone regeneration by upregulating DEL-1 in young and aged mice. FDCU International Symposium 2022, Bangkok, Thailand, 2022.5.31.
- 5) Tomoki Maekawa: Macrolides inhibits neutrophilic inflammation and promotes bone regeneration by upregulating DEL-1. 108th American Academy of Periodontology, Phoenix, AZ, USA, 2022.10.27.
- 6) 前川知樹: Periodontal Medicine と口腔未来科学による SDGs .シンポジウム「Periodontal Medicine のSDGs と未来」第76回日本口腔科学会学術集会, 福岡, 2022.4.21.
- 7) 前川知樹: DEL-1 誘導による骨再生とセノリティック薬剤展開. シンポジウム「Rising Stars in Skeletal Biology」第40回日本骨代謝学会学術集会, 岐阜, 2022.7.23.
- 8) 前川知樹: マクロライド系抗菌薬による免疫調整と再生賦活化機構解明と臨床展開. シンポジウム「若手研究者が発信する新時代の感染症・がん研究」第60回日本口腔科学会北日本地方部会, 札幌, 2022.7.10.
- 9) 前川知樹: 口腔組織修復・骨再生とセノリティック薬剤展開. FRIS/TI-FRIS Life Science Seminar

特別講演, 仙台, 2022.9.9.

- 10) 前川知樹: 口腔老化幹細胞ニッチに着目した口腔老化メカニズム解明とその疾患治療. シンポジウム「多階層的アプローチによる骨免疫学最前線」, 徳島, 2022.9.18.
- 11) 前川知樹: マクロライド系抗菌薬による免疫調整と再生賦活化機構解明・臨床展開, 第4回オーラルサイエンス研究会・特別講演, 2022.11.13.
- 12) 山田友里恵: 女性研究者開花プラン支援事業取組報告 令和4年度新潟大学ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)シンポジウム, 新潟, 2022.9.30.
- 13) 山田友里恵, 前田健康: 末梢神経再生における血管周囲線維芽細胞の働き 第45回日本分子生物学会年会, 幕張, 2022.12.1-3.
- 14) 川崎勝盛: 顎顔面の発生過程における一次線毛の機能解明. 第5回共用設備基盤センターCCRFシンポジウム, 新潟 (ハイブリッド開催), 2022.10.18.

【国際学会発表】

- 1) Tsutsui Y, Tsujimura T, Piriyaprasath K, Chotirungsan T, Magara J, Okamoto K, Yamamura K, Maeda T, Inoue M: Functional role of posterior digastric muscle during deglutition. Neuroscience 2022. San Diego, CA, USA, 2022.11.15.

【国内学会発表】

- 1) 滝澤 史雄, 土門 久哲, 前川 知樹, 牛田 晃臣, 平山 悟, 日吉 巧, 田村 光, 磯野 俊仁, 笹川 花梨, 樋渡 忠, 瀬戸 光一, 寺尾 豊, 多部田 康一: オゾンウルトラファインバブル水による口腔細菌の殺菌作用, 第65回春季日本歯周病学会学術大会, 東京, 2022.6.3,4.
- 2) 土橋梓, 加来賢, Lay Thant, 小野喜樹, 魚島勝美. Periostin knockout 歯根膜細胞における細胞外基質のオミックス解析. 第54回日本結合組織学会学術大会, 大阪, 2022.6.25, 抄録集:120, 2022.
- 3) Lay Thant, Masaru Kaku, Yoshito Kakihara, Masaru Mizukoshi, Megumi Kitami, Kohei Kitami, Daiki Kobayashi, Yutaka Yoshida, Takeyasu Maeda, Katsumi Uoshima, Isao Saito, Makio Saeki: Alteration of the ECM composition and fiber organization in periodontal ligament under mechanical loading. 第54回日本結合組織学会学術大会, 大阪, 2022.6.25, 抄録集:110, 2022.
- 4) Kridtapat Siriserephap, Tomoki Maekawa, Takeyasu Maeda, Koichi Tabeta: Macrolides promote Del-1 dependent effects on bone metabolisms in the periodontitis-induced mouse model, 第65回秋季日本歯周病学会学術大会, 仙台, 2022.9.2.
- 5) 北見 恩美, 加来 賢: プライマリーシリアを介した下顎頭軟骨老化メカニズムの探索. 第64回歯科基礎医学会学術大会, 徳島, 2022.9.17, 抄録集:352, 2022.
- 6) 浅見栄里, 北見恩美, 井田貴子, 小林正治, 佐伯万騎男: 2-methoxy-4-vinylphenol の RAW264.7 細胞における抗炎症活性には HO-1 による iNOS 転写抑制が関与する. 第64回歯科基礎医学会学術大会, 徳島, 2022.9.17, 抄録集:287, 2022.
- 7) 新井萌生, 加来賢, Thant Lay, 岩間基, 水越優, 北見公平, 魚島勝美, 齋藤 功: 培養歯根膜細胞から分泌された細胞外マトリックスのプロテオーム解析. 第81回日本矯正歯科学会学術大会&第9回日韓ジョイントシンポジウム, 大阪, 2022.10.5, 抄録集:163, 2022.
- 8) 岩間基, 加来賢, Lay Thant, 新井萌生, 水越優, 北見公平, 魚島勝美, 齋藤 功: 加齢によりマウス臼歯の

根尖側セメント質表層に生じる無細胞セメント質様組織の解析. 第81回日本矯正歯科学会学術大会&第9回日韓ジョイントシンポジウム, 大阪, 2022.10.5, 抄録集:167, 2022.

- 9) 浅見栄里, 北見恩美, 井田貴子, 小林正治, 佐伯万騎男:2-methoxy-4-vinylphenol の RAW264.7 細胞における抗炎症活性には HO-1 による iNOS 転写抑制が関与する. 令和4年度新潟歯学会第2回例会, 新潟, 2022.11.12.
- 10) 新井萌生, 加来賢, Thant Lay, 土橋梓, 岩間基, 水越優, 北見公平, 魚島勝美, 齋藤 功:SPARC の欠失が歯根膜細胞の線維形成に及ぼす影響のプロテオーム解析. 令和4年度新潟歯学会第2回例会, 新潟, 2022.11.12.
- 11) 磯野俊仁, 平山 悟, 土門久哲, 前川知樹, 田村 光, 日吉 巧, 竹中彰治, 野村由一郎, 寺尾 豊:肺炎球菌性肺炎の新たな治療法と治療標的の探索研究, 令和 4 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2022.11.12.

【研究会発表】

- 1) 日吉 巧:好中球エラスターゼによる歯周炎重症化機序と新規治療法の探索, 第4回オーラルサイエンス研究会, 長野県松本市, 2022.11.13.

【受賞・その他】

- 1) 日吉 巧:好中球エラスターゼの歯内上皮バリア傷害作用による歯周炎重症化メカニズム解析, 日本歯周病学会 Young Investigator Award, 日本歯周病学会, 2022年6月
- 2) 日吉 巧:好中球エラスターゼによる歯周炎重症化機序と新規治療法の探索, 優秀発表賞, 第4回オーラルサイエンス研究会, 2022年11月.

【非常勤講師】

- 1) Maeda T: Adjunct Professor. Faculty of Dental Medicine, Universitas Airlangga, Indonesia.
- 2) 前田健康:朝日大学歯学部客員教授.
- 3) 井上佳世子:人体解剖学. 明倫短期大学.

【公的委員】

- 1) 前田健康:令和4年度医学/歯学教育指導者のためのワークショップコーディネーター. 文部科学省.
- 2) 前田健康:モデル・コア・カリキュラム改訂に関する連絡調整委員会委員. 文部科学省.
- 3) 前田健康:科学技術政策研究所専門調査委員. 文部科学省科学技術政策研究所.
- 4) 前田健康:大学機関別認証評価委員会専門委員, 大学改革支援・学位授与機構.
- 5) 前田健康:科学研究費基盤研究(S)意見書作成委員, 日本学術振興会.
- 6) 前田健康:研究支援事業事前評価外部専門家, 科学技術振興機構.
- 7) 前田健康:日本学術会議第25期連携会員(歯学委員会).

- 8) 前田健康：日本学術会議第 25 期連携会員（基礎系歯学分科会）。
- 9) 前田健康：全国歯科大学学長歯学部長会議常置委員会委員。
- 10) 前田健康：新潟警察歯科医会顧問。
- 11) 前田健康：スチューデントデンティスト運営協議会座長
- 12) 前川知樹：日本学術会議第 25 期連携会員（基礎系歯学分科会）。
- 13) 前川知樹：日本学術会議第 25 期連携会員（臨床系歯学分科会）。
- 14) 前川知樹：日本学術会議第 25 期連携会員（病態系歯学分科会）。
- 15) 前川知樹：日本学術会議第 25 期連携会員（若手アカデミー）。
- 16) 前川知樹：日本学術会議第 25 期連携会員（科学者委員会 学術研究振興分科会）。

【Editorial Board】

- 1) Maeda T: Archives of Histology and Cytology
- 2) Maeda T: Anatomical Science International
- 3) Maeda T: Biomedical Research
- 4) Maeda T: Journal of Oral Tissue Engineering
- 5) Maeda T: Frontiers in Dental Medicine
- 6) Maekawa T: Frontiers in Oral Health

【その他委員】

- 1) 前田健康：新潟歯学会（会頭）
- 2) 前田健康：歯科衛生学シリーズ編集委員